

派手な黒い下着の  
義母と今度は・・・  
以前は真っ白だったのに

義母はセックスが大好き。

今、義母はジーンズの中には真っ黒いパンツを穿いている。

スーパーにホームセンター、僕らの住む地域のすぐそばには比較的なんでも揃っているが・・・・・・・・。

大きめの買い物カゴを腕に下げて義母は今日もお買い物。

ジーンズのお尻はぷっくりと膨れている。

今日は少し街の遠くまで。買い物の目当ては新しい水着・・・・・・・・。

．．．．いつも義母のお尻に夢中な息子の俺が．．．．。

「ママ！！！！新しい水着を着てみてよ．．．．」

そう言ったことも要因の一つだ。

義母は小さすぎるほどの真っ白水着に  
今、夢中なのである。

腰はくびれて・・・・引き締まった健康  
的なムッチムチボディにこだわってい  
る最近だ。

心は晴れやかで明るく、このまま義母とどこまでも行けそう。

義母と俺の世界は街の大人たちのハダカ世界に波及する。

触れるもの、見るもの、生活のその全てが・・・・・・・・ハダカなのである。

そこまで言っちゃうと大げさかな。

ママの下着姿を見ながら少し俺は照れくさそうに笑った。

駅前にはビジネスホテルとラブホテル  
がたたずみ、

恋人たちの夜を今日も待つ。

息子の俺と義母の究極のゴールも待っ  
ている。



そこにはどんな淫靡な結末が待っているのだろうか？

・・・・・・・・・・。

「ママ、どうして下着変えたの??」

自宅マンション前の歩道で俺は義理ママに尋ねた。

ジーンズのお尻は相変わらずぷっくり膨れている。

毎晩セフレとものすごい状況。

右手てのひらでそっとお尻を触りながら  
ら・・・・・・・・朝の街をゆったりと見渡して  
いる。

とっても忙しいママ。

・・・・・・・・毎晩裸に・・・・・・・・だけどもちろん  
仕事にも忙しい。

以前、セフレの彼とピークにたっしたらしく・・・それ以来黒い下着に変えたみたいだ。

一つの目印としてだろうか・・・。

小さく膨れた密着お尻に・・・黒いパンツはぴったりとハマってすごく義理ママにお似合いだ。

自宅マンションの寝室・・・・・・・・セフレが  
帰った後。

・・・・・・・・ママの胸元を触る。

夜のリビング・・・・・・・・時計は深夜になる

うとしている。

俺はママのおっぱいに夢中でしゃぶり  
つく。

（体験版は以上になります。ご読了あり  
がとうございました）